

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部長寿介護課		■担当係	包括支援係	
■評価事業名称	生活支援体制整備事業				
■事業開始年度					
■評価事業コード	043100 - 336	■会計区分	介護保険特別会計(保険)		
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり			
	■基本施策	04 共に支えあう地域福祉の推進			
	■施策	01 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり			
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの				
■法令等の名称					
■関連計画の名称					
■事業の目的と概要	市が中心となって、元気な高齢者をはじめ、住民が担い手として参加する住民主体の活動や、NPO、社会福祉法人、社会福祉協議会、地縁組織、共同組合、民間企業、シルバー人材センターなどの多様なサービスの提供体制を構築し、高齢者を支える地域の支え合い体制を整備していくもの。地域を知るコーディネーターの配置、関係者の情報共有・連携強化のための協議体の設置。				

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成 28 年度事業計画	平成 28 年度事業量実績
01	生活支援体制整備事業		・第1層(市全域)及び第2層(16地区)協議体の設立 ・第1層コーディネーターの設置 ・住民主体のサービス提供主体の立ち上げ(2~3箇所)	地域資源調査実施(16自治組織、3地域NPO)、協議体体制案検討、支えあいの地域づくりフォーラム1回開催、社会福祉協議会との協議、1層コーディネーター配置案合意形成、介護予防事業再構築案作成、ふれあいデイサービス担い手団体アンケート調査実施、地域ケア会議再構築

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費				79	
人件費				2,628	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト				2,707	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	支えあいの地域づくりフォーラム参加者数					

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況	達成状況の分析	問題点・課題等
☐ A. 順調 ☒ B. 概ね順調 ☐ C. 遅れている	平成28年度は地域の資源調査等を実施し、平成29年度において協議会及びコーディネーター配置の基礎づくりを行った。	
1. 直接的な受益者の範囲 ☐ 不特定多数に及ぶ ☒ 特定されるが多数に及ぶ ☐ 特定少数に限定される	2. 事業廃止の影響 ☒ 大きな不利益やリスクが生じる ☐ ある程度の不利益やリスクが生じる ☐ 不利益やリスクは小さい	3. 国・県・民間との競合関係の有無 ☒ 類似の事業はない ☐ 類似の事業はあるが競合はない ☐ 類似の事業があり競合する
4. 事業へのニーズの変化 ☒ ニーズが高まっている ☐ ニーズは変わらない ☐ ニーズが低下している又は合致しない	5. 施策の改善需要度(市民意識調査) ☐ 順位が高い ☒ 順位が中程度 ☐ 順位が低い	6. 施策の優先度(市民意識調査) ☒ 順位が高い ☐ 順位が中程度 ☐ 順位が低い
7. 他市町村に比較しての優位性 ☐ 先進的またはユニークな事業である ☒ 他と同程度の事業である ☐ 遅れている事業である	8. 実施主体の代替性 ☒ 民間委託等の拡充は難しい ☐ 民間委託等の拡充が十分に可能 ☐ 全部委託や実施主体の移行が可能	9. 経済性・効率性の向上 ☒ 今以上の効率化や改善は難しい ☐ 効率化や改善を図ることは十分に可能 ☐ 効率化や改善の余地が大きい
■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)		■今後の方向性
		☒ I. 拡充 ☐ IV. 廃止・休止 ☐ II. 継続 ☐ V. 完了 ☐ III. 縮小